







久留米大学医学部(後期) 英語

2025年3月8日実施

	1.	2.	3.	4.	5.	6.	7.	8.				
1	(d)	(c)	(d)	(b)	(a)	(c)	(a)	(b)				
2	1.	2.							="			
	(a)	(c)										
2	(1)			(2)			(3)			(4)		
3	1	3	6	1	3	6	1	3	6	1	3	6
	(f)	(a)	(e)	(b)	(f)	(d)	(c)	(e)	(d)	(e)	(a)	(b)
	1.						2					
				1.					2			
Δ	(1)	(2)	(3)	1. (4)	(5)	(6)	(7)		2.	T		
4	(a)	(2) (d)	(3) (c)		(5)	(6) (b)	(7) (d)	(a)	2. (f)	(h)		
				(4)				(a)		(h)		
5	(a)	(d)	(c)	(4) (c)	(a)	(b)	(d)	(a)		(h)		
	(a)	(d) 2.	(c) 3.	(4) (c) 4.	(a) 5.	(b) 6.	(d) 7.	(a) 8.		(h)		

<解説>

1

1. **(d)** It's hard to believe that there is a single democracy in the world that allows for the (**interception**) of personal communication without a warrant.

「令状なしで個人の通信を**傍受**することを許可している民主主義国家が世界中に一つでもあるとは信じがたい」

残りの選択肢の意味は、(a) liberation 「解放」, (b) proclamation 「宣言」, (c) promotion 「昇進」である。

2. **(c)** Advancement of technology will be the key in the near future to address the issue of food crises. It involves the evolution of food systems including bioengineering, **(cultured)** meat, dietary trends and indoor agriculture. 「近い将来、食糧危機の問題に対処するには、技術の進歩が鍵となるであろう。技術の進化には、バイオエンジニアリング、**培養**肉、食生活の傾向、屋内農業といった食料システム改革が含まれる」 残りの選択肢の意味は、(a) submerged 「水没した」、(b) applicable 「適応できる」,(d) biodegradable 「生物分解可能な」である。

3. **(d)** Such a design has several (**inherent**) performance disadvantages, which cannot efficiently handle some tasks, harming productivity and affecting deadlines.

「そのような設計には<u>固有の</u>性能上の不備がいくつかあり、その不備がいくつかのタスクを効率よく処理できず、生産性を害し、期限に影響を及ぼす」

残りの選択肢の意味は、(a) incompetent 「無能な」, (b) invalid 「根拠の薄い」, (c) improvised 「即席で作った」である。

4. **(b)** According to recent research, investors with (**diversified**) portfolios usually see more consistent and robust returns on investments than those without.

「近年の研究によると、<u>分散化された</u>ポートフォリオを持っている投資家の方が、そうではない投資家よりも、一貫性があり堅調な投資収益を得る傾向がある」

残りの選択肢の意味は、(a) delivered 「配達された」, (c) diminished 「減少した」、(d) deceived 「だまされた」である。

5. (a) Over the last decade or so, Venice has sought to strengthen its coastline by installing barriers because the inhabitants understand the city is particularly (vulnerable) to any further rise in sea levels.

「過去 10 年ほどにわたり、ヴェネツィアは防波堤を設置して海岸線を強化することに努めてきた。というのも、住民たちが、この街は海面のさらなる上昇に対して特に<u>弱い</u>と理解しているからである」 残りの選択肢の意味は、(b) formidable 「恐るべき」, (c) despicable 「卑劣な」, (d) invincible 「無敵の」である。

6. **(c)** Electric vehicles have (**gained traction**) recently due to surging public concerns for the environment and their higher efficiency. However, the number of charging stations is still few.

「環境問題や効率性の向上に対する国民の関心の高まりから、電気自動車は近年<u>人気が高まって</u>いる。 しかしながら、充電ステーションの数がまだ足りていない」

残りの選択肢の意味は、(a) halted momentum 「勢いを止める」, (b) supplied upwards 「上向きに供給する」、(d) reached a plateau 「停滞期に入る」である。

7. **(a)** The actor caught the guests' attention that night because he wore a **(flamboyant)** jacket, crimson as turnips, a deep purple cloak, and massive golden chains.

「その俳優は昨夜観客の目を引いた。なぜなら、彼は<u>派手な</u>ジャケット着ていて、それはカブのように真っ赤で、濃い紫色のマント、大きな金のチェーンを身に着けていたからだった」

残りの選択肢の意味は、(b) conservative 「保守的な」、(c) restrained 「控えめな」, (d) somber 「暗い」である。

8. **(b)** Matt has a way of reaching out to people with his empathetic attitude, so he was sent on the path that would bring eventual (**reconciliation**) and salvation to the mutually antagonistic groups.

「マットには共感的な態度で人々に接する特性があるので、彼はお互いに敵対しているグループに対して最終的に<u>和解</u>と救済をもたらす道へと導かれた」

残りの選択肢の意味は、(a) confrontation 「対立」, (c) confiscation 「没収」、(d) provocation 「挑発」である。

- 2 (※以下解説の文番号は、不要文を含めた場合の番号である)
- 本文の主題は「教育界における ChatGPT に対する反応」についてである。まず(a)の「私たちは当局の決 定が世論に影響を及ぼす可能性があるということを突き止めた」という内容は、第1文と第2文で書か れているような、教育界からの ChatGPT に対する肯定的・否定的な反応の紹介と、第3文にある「私た ちは、教育に関連する ChatGPT に関する反応をより理解するために Twitter のデータを分析した」との 内容に続けていくには、少し唐突である。さらに(b)は「トピックのモデル化と感情分析に基づいて、私 たちは教育に関する ChatGPT に対する全世界の認識や反応の概要を提供している」とあり、(a)との接続 はよくない。むしろ(a)ではなくその前の第4文「教育に関連する ChatGPT に関する反応をより理解する ために Twitter のデータを分析した」とスムーズにつながることがわかる。その他の選択肢(c)と(d)も検 討してみると, (c)は第6文「ChatGPT は Twitter 上の大規模な反応を巻き起こし, 教育は最もツィートさ れたトピックであった」に続くもので「トピックは、特定のもの(例えばカンニング)から広範なもの (例えば機会) に及び、それらは様々な感情で議論されている」という内容である。これらの接続には 問題はないようにみえる。さらに続く(d)で「私たちは Twitter 上の平均的な反応 (例えばテストでカンニ ングするために ChatGPT を使うこと) は、教育や教育・学習の研究者のほうが興味を持つ可能性のある 議論(例えば知能の高い学習パートナーとしての ChatGPT) とは異なっているということを議論した」 とある。この内容も(c)との接続という点では問題ないように思われる。最終文は「この研究は、新たな 画期的な科学技術が発表されるときの人々の反応や急速に変化していく状況における科学や政策面での 意思伝達にとっての影響に対する洞察を提供するものである」というまとめの一文となり, (d)との接続 は問題ないように思われる。以上より, (a)が不要文である。
- <全訳> ChatGPT の発表と急速な浸透は世界中の教育者の注目を集めてきた。学習を支援する可能性をそれが秘めていることについて熱心な教育者もいれば、それが学習機会を回避し、誤情報につながるかもしれないということについて懸念する教育者もいる。私たちは、教育に関連する ChatGPT に関する反応をより理解するために Twitter のデータ(5,541,457 人のユーザーの 16,830,997 ツィート)を分析した。(b)トピックのモデル化と感情分析に基づいて、私たちは教育に関する ChatGPT に対する全世界の認識や反応の概要を提供している。ChatGPT は Twitter 上の大規模な反応を巻き起こし、教育は最もツィートされたトピックであった。(c)トピックは、特定のもの(例えばカンニング)から広範なもの(例えば機会)に及び、それらは様々な感情で議論されている。(d)私たちは Twitter 上の平均的な反応(例えばテストでカンニングするために ChatGPT を使うこと)は、教育や教育・学習に関する研究者のほうが興味を持つ可能性のある議論(例えば知能の高い学習パートナーとしての ChatGPT)とは異なっているということを議論した。この研究は、新たな画期的な科学技術が発表されるときの人々の反応や急速に変化していく状況における科学や政策面での意思伝達にとっての影響に対する洞察を提供するものである。

(削除文)(a) 私たちは当局の決定が世論に影響を及ぼす可能性があるということを突き止めた。

2. 本文の主題は「ブルーベリーがもつ健康上の大きなメリットについて」である。(a)が含まれる第1段落では、全体としてはブルーベリーが健康に良いということを示す多様な研究があると述べられている。(a)はそうした内容をうけて、「植物化学物質、特に抗酸化力に富んだ鮮やかな青や紫のアントシアニン色素が豊富なブルーベリーは、常に科学的な好奇心をかき立ててきた」と続く。この接続は問題ないと思われる。続いて(b)が含まれる第2段落では、ブルーベリーのさらなる健康上の魅力について、それに含まれている栄養素を中心に語られることになる。(b)はその第2文に当たり、「最近の疫学研究では、これらの小さなベリーは、心血管疾患や2型糖尿病に関連するリスクを軽減する可能性があることが示されている」という内容であり、続く同段落第3文の「さらに、ブルーベリーは体重管理を助け、神経保護特性をもたらす可能性を示している」という内容にも整合する。よって(b)も問題ないと思われる。(c)と(d)が含まれる第3段落では、ブルーベリーの健康上の効果についての研究に対する今後の展望が述べられている。(c)はブルーベリーというキーワードが一切含まれておらず、その内容も「食生活の変更は個人的なものではなく、ある人にとっては素晴らしい効果が別の人には効果がないかもしれないということを覚えておくことは重要だが、他の果物を食卓に加えることに害はない」となり、第3段落で語られている内容とは関係の薄いものとなっている。(d)は、直前にある第3段落第2文の「ブルーベリーは、

そのピリッとした風味だけでなく、強力な抗炎症作用と抗酸化作用で知られており、血管の健康と血糖値の調節に良い影響を与える」という内容を承けて置かれている。その内容は「ブルーベリーの植物化学物質と腸の健康の潜在的な相乗効果も、研究の関心が高まっている分野だ」となり、矛盾なく接続する。以上より、(c)が不要文である。

<全訳> ブルーベリーには、夏の甘い味以外にも特別な点がたくさんある。査読付きジャーナル Advances in Nutrition の 2020 年の論文では、このベリーの驚くべき健康上の利点が強調された。研究者たちは、人間の観察から臨床研究、さらには動物や体外モデルからの洞察に至るまで、さまざまな研究を参考にした。最終的に、ブルーベリーは健康の宝庫として浮上した。植物化学物質、特に抗酸化力に富んだ鮮やかな青や紫のアントシアニン色素が豊富なブルーベリーは、常に科学的な好奇心をかき立ててきた。

その魅力は植物化学物質だけに限定されない。ビタミンC、ビタミンK、マンガン、食物繊維などの重要な栄養素も豊富である。最近の疫学研究では、これらの小さなベリーは、心血管疾患や2型糖尿病に関連するリスクを軽減する可能性があることが示されている。さらに、ブルーベリーは体重管理を助け、神経保護特性をもたらす可能性を示している。

ブルーベリーは、そのピリッとした風味だけでなく、強力な抗炎症作用と抗酸化作用で知られており、 血管の健康と血糖値の調節に良い影響を与える。ブルーベリーの植物化学物質と腸の健康の潜在的な相 乗効果も、研究の関心が高まっている分野だ。

(削除文)(c) 食生活の変更は個人的なものではなく、ある人にとっては素晴らしい効果が別の人には効果がないかもしれないということを覚えておくことは重要だが、他の果物を食卓に加えることに害はない。

3

(1) (f)(c)(a)(d)(b)(e)

These (short bursts of acceleration are largely seen in goal-scoring situations and could be the difference in beating a defender and finding the net).

「このような短い加速はゴールを決める場面で多く見られ、ディフェンダーをかわしてゴールネットを 揺らすかどうかに大きな影響を与える可能性がある」

These に続く可能性があるのは、文法上は (a) または (f) である。(a) だとした場合、その後につながる要素が見当たらないのに対して、(f) だと仮定すると、 $f \rightarrow c \rightarrow a$ つまり、short bursts of acceleration are largely seen in goal-scoring situations ~ が出来上がる。また (d) の最後の the には名詞が続き、(e) の先頭の and は "beating a defender" と "finding the net" を結ぶと考えられる。 よって後半は、 $d \rightarrow b \rightarrow e$ つまり、~ and could be the difference in beating a defender and finding the net と決まる。

(2) ([b])(c)([f])(e)(a)([d])

It's (<u>long been known that it's</u> better to direct an athlete's attention to the <u>environment around them rather</u> than focusing on their body positions which seems to interfere <u>with the fluidity</u>) of movement.

「アスリートの注意を、動きの流動性を妨げるような体勢に集中させるよりも、周囲の環境に向ける方が良いことは、昔から知られている」

<interfere with \sim 「 \sim を妨げる」という熟語を想定し、また (d) の最後の fluidity 「流動性」に続くのは "of movement" しかないことを考慮に入れると、最後は $a \rightarrow d$ つまり、positions which seems to interfere with the fluidity of movement. とつながる。また、 <rather than \sim 「 \sim よりもむしろ」を想定することで、 $f \rightarrow e$ つまり、environment around them rather than focusing on their body とつながると考える。 さらに、(c) の 最後の the の直後には、名詞から始まる (a) または (f) のいずれかがつながることが予想されるが、 "body positions" 「体勢」という語句を想定すると、 $c \rightarrow f \rightarrow e \rightarrow a \rightarrow d$ と決まる。最後に、b は先頭に置けば良いことが確認できる。

(3) (c)(a)(e)(b)(f)(d)

In coaching, (analogies can make it easier for someone to learn how to move their body in the right way by hiding

complicated instructions within simple spoken words).

「コーチングでは、アナロジーを用いると、複雑な指示を簡単な話し言葉の中に隠すことにより、正し い体の動かし方が習得しやすくなる」

<make OC> 「OをCにする」および <how to $do \sim$ 「 \sim の仕方」を想定することで、 $c \rightarrow a \rightarrow e$ つまり、 analogies can make it easier for someone to learn how to move their body in the とつながる。残る (b)(d)(f)に関しては、 "move the body in the right way" 「正しい方法で体を動かす」、および "hiding complicated instructions within simple spoken words" 「複雑な指示を簡単な話し言葉の中に隠す」という意味上のつながりを考慮することで、(e) の後に、 $b \rightarrow f \rightarrow d$ と続くことがわかる。

(4) (e)(c)(a)(f)(d)(b)

Although (<u>these findings</u> focus on the highest <u>level of youth football</u>, they could easily be used in schools or on $\underline{\mathbf{a}}$ <u>Saturday morning</u>).

「これらの研究結果はユースサッカーの最高レベルに焦点を当てたものだが、学校において、あるいは 土曜日の午前中に簡単に使用できるだろう」

<Although S'V', SV> という構造、および "the highest level of youth football" 「ユースサッカーの最高レベル」を想定すると、Although が導く節の主語は "these findings" と決まるため、 Although 以下、 $e \rightarrow c \rightarrow a$ つまり、these findings focus on the highest level of youth football, they とつながることがわかる。また、 (d) 中の or は "in schools" と "on a Saturday morning" をつなぐと考えられるため、(a) の they に続いて、 $f \rightarrow d \rightarrow b$ つまり、could easily be used in schools or on a Saturday morning とつながることがわかる。

4

(1) (a) Let's <u>delve</u> into the merits and demerits of creatine both for sports and ageing.

「スポーツと老化の両方におけるクレアチンのメリットとデメリットを<u>詳しく見て</u>いこう」 <____ into ~> という形から delve に決まる。 <delve into ~> で「~を深く探求する、掘り下げて考える」という意味である。残りの選択肢の意味は、(b) dissolve 「溶解する」、(c) resolve 「決心する / 解決する」、(d) revolve 「回る、公転する」である。

- (2) **(d)** Creatine helps regenerate ATP, allowing for longer workout <u>durations</u> and potentially faster recovery times. 「クレアチンは ATP の再生を助け、トレーニング <u>時間</u>を長くし、回復時間を早める可能性がある」 ATP の再生を助けるという事実から予想できることは、運動をするエネルギーを早く回復できる、ということである。また longer という形容詞との相性を考えると答えは durations 「期間 / 存続」に決まる。 残りの選択肢の意味は、(a) submissions 「服従 / 提出」、(b) nations 「国家 / 国民」、(d) contemplations 「熟考」である。
- (3) **(c)** However, it is important to understand that the benefits of creatine supplementation might <u>vary</u> based on individual factors, such as the intensity of the person's training, diet, and genetics.

「ただし、クレアチン・サプリメントの利点は、個人のトレーニングの強度、食事、遺伝的特徴などの個人的要因によって異なる可能性があることを理解することが重要だ」

"based on individual factors" と続いていることから、個人差があることが予想できる。また選択肢の中で自動詞として意味を成すものが vary 「異なる、様々である」である。残りの選択肢の意味は、(a) obey 「~に従う」、(b) deny 「~を否定する / ~を与えない」、(d) bury 「~を埋める」である。

(4) **(c)** While these findings are <u>encouraging</u>, we are still at a point where far more research is needed to confirm creatine's efficacy in preventing or treating dementia.

「これらの研究結果は<u>有望ではある</u>ものの、認知症の予防や治療におけるクレアチンの有効性を確認するには、私たちはまださらに多くの研究が必要な段階にある」

主文において、「まださらに多くの研究が必要」という記述があることから、While の導く節内においては、今回の研究結果に認められる利点、優れた価値について述べられている必要がある。選択肢の中で

選択肢の中でその条件を満たすのは encouraging 「有望な / 励みになる」である。残りの選択肢の意味は、(a) entertaining 「面白い、楽しませる」、(b) enduring 「長く続く / 我慢強い」、(d) enterprising 「進取の気性に富んだ」である。

(5) (a) Individuals with pre-existing kidney problems should always consult a doctor before using creatine as it can put additional **strain** on the kidneys.

「腎臓にすでに問題を抱えている人は、クレアチンが腎臓にさらなる<u>負担</u>をかける可能性があるため、 クレアチンを使用する前に必ず医師に相談すべきである」

「腎臓にすでに問題を抱えている人は、必ず医師に相談すべきである」という前半の内容から予想できるのは、クレアチンの使用が腎臓に何かしらの「悪影響」を及ぼすということである。選択肢の中でその条件を満たすのは strain「負担、重圧 / 緊張 / ひずみ」である。残りの選択肢の意味は、(b) stem「幹、茎」、(c) stern 「船尾 / 後部」、(d) screen 「間仕切り / 遮蔽物 / ふるい」である。

(6) **(b)** Creatine appears to be a safe and effective supplement, but it is always a good idea to exercise <u>caution</u> and consult a healthcare professional first.

「クレアチンは安全で効果的なサプリメントのようだが、常に<u>注意</u>を払い、まず医療専門家に相談する ことが得策である」

クレアチンの使用には良い面だけでなく悪い面もある、ということはすでに第6段落で確認済みである。その使用に関して「得策」といえるのは「注意」をすることだと予想できる。選択肢の中でその条件を満たすのは caution 「注意、用心、警戒」である。残りの選択肢の意味は、(a) elation 「上機嫌、高揚感」,(c) action 「活動、動作」,(d) suction 「吸引」である。

(7) **(d)** A good professional will assess your individual needs and health status to determine if creatine is a safe and **appropriate** choice for you.

「優秀な専門家があなたの個人的なニーズと健康状態を評価し、クレアチンがあなたにとって安全で<u>適</u>**切な**選択であるかどうかを判断するだろう」

直前の safe と並列して意味の通るものを探すと、 appropriate 「適切な」に決まる。残りの選択肢の意味は (a) tangible 「触れられる、具体的な」, (b) moderate 「適度な / 穏やかな」, (c) tolerant 「耐えられる / 寛容な」である。

2.

(a) Creatine is a molecule, which exists both in muscle and food sources.

「クレアチンは、筋肉中と食物源の両方に存在する分子である」

第1段落第1文が根拠となる。その1文の意味は、「クレアチンは、**筋肉や肉や魚などの食品に含まれる** 天然の化学物質で、エネルギーレベルを高めて筋肉を増強したいと考える重量挙げ選手の間で、サプリメントとして人気がある」である。この説明により、(a)の選択肢の内容は正しいと判断できる。

- (b) The article states creatine improves energy levels but not muscular development.
 - 「記事によれば、クレアチンはエネルギーレベルを向上させるが、筋肉の発達は改善しない」
 - (a)の根拠となる第1段落第1文に含まれる「筋肉を増強したいと考える重量挙げ選手の間で、サプリメントとして人気がある」という記述に反する。
- (c) Studies have shown prolonged creatine use can lead to fatigue.

「いくつかの研究によって、クレアチンの長期使用は疲労をもたらす可能性があると示されている」 本文には疲労をもたらすという記述は見当たらない。

(d) Studies have definitively confirmed the benefits of creatine for all athletes.

「すべてのアスリートにとってクレアチンが有益であることは、研究によって決定的に確認されている」 クレアチンの効用に関して、「これらの研究結果は有望ではあるものの、認知症の予防や治療におけるク レアチンの有効性を確認するには、私たちはまださらに多くの研究が必要な段階にある」と述べた第 5 段落第1文に反する。

(e) A decreased number of brain cells might be a factor in dementia.

「脳細胞の減少は認知症の一因かもしれない」

認知症の原因として本文中に述べられているのは、第4段落第3文「研究によると、長年にわたる脳の エネルギー産生の低下が一因である可能性が示唆されている」であり、脳細胞の減少という記述は見当 たらない。

(f) Creatine supplementation might improve brain energy and cognitive performance.

「クレアチン・サプリメントは脳のエネルギーと認知能力を向上させるかもしれない」

第4段落最終文に続けて箇条書きされた内容が根拠となる。それらの意味は「・<u>認知能力の向上</u>:いくつかの研究では、クレアチン・サプリメントにより記憶力と処理速度が向上する可能性があることが示されている。・<u>脳のエネルギー増加</u>:クレアチンは、ATP生成を促進することで脳細胞の機能を改善する可能性がある」である。よって、(f)の選択肢の内容は正しいと判断できる。

(g) Studies have failed to demonstrate a connection between creatine use and memory.

「研究では、クレアチンの使用と記憶力との関連性は証明されていない」

(f)の根拠となる第4段落最終文に続けて箇条書きされた内容の前半「いくつかの研究では、クレアチン・サプリメントにより記憶力と処理速度が向上する可能性があることが示されている」に反する。

(h) Consulting a healthcare professional before starting creatine is advised.

「クレアチンを始める前に、医療専門家に相談することが推奨される」

最終段落第2文が根拠となる。その1文の意味は「クレアチンは安全で効果的なサプリメントのようだが、常に注意を払い、**まず医療専門家に相談することが得策である**」である。よって、(h)の選択肢の内容は正しいと判断できる。

5

1. (c) To swim the British Channel.

問題文は、「サニーが幼い頃から抱いていた夢は何か」である。

- (a) 「スイミング・スクールをチェーン展開すること」
- (b) 「水泳の指導員になること」
- (c) 「イギリス海峡を泳いで渡ること」
- (d) 「プロの水泳選手になること」

第2段落第3文で、高校の女性校長から「あなたの夢は何ですか」と問われたサニーは、続く最終文で「海峡を泳いで渡ることです」と答えており、(c)が正解とわかる。なお、この「海峡」が何であるかは、第5段落第1、2文にかけて、「イギリスのドーヴァー海岸から、その海峡を初めて泳いで横断しようとした時、彼女は海の強い潮流に負けてしまった。何とその翌日、彼女は再挑戦し、フランス側の海岸を実際に視界に収めることができた」と述べられており、また第6段落第1文に「彼女は再び出発し、今回はフランス側からだった」、第7段落第1文に「合計で15時間41分泳いだ末、彼女はついに荒れた海から姿を現し、ドーヴァーにほど近いセントマーガレット湾の砂浜に這い上がった」と述べられていることから、英仏間に広がるイギリス海峡(その最狭部は「ドーヴァー海峡」と呼ばれる)だと判断できる。

2. (b) She wanted het to forgo swimming in favour of learning.

問題文は、「サニーが通っていた学校の女性校長は、サニーが水泳に集中していることをどう思っていたか」である。

- (a) 「彼女はサニーが夢を追うのを励ました」
- (b) 「彼女はサニーが水泳を控えて、勉強を選ぶのを望んでいた」
- (c) 「彼女はサニーの関心を、学校を宣伝するための道具とみなしていた」
- (d) 「彼女はサニーが別のもっと適切な学校へ転校するべきだと考えていた」

第2段落第2文が根拠となる。その意味は、「その学校の女性校長の意見では、サニーはあまりに水泳に集中しすぎているので、学校の勉強にもっと労力を割くべきであった」であり、(b)が正解とわかる。

3. (b) She won a competition for aspiring swimmers.

問題文は、「サニーは水泳のトップチームで練習する資格をどのように得たのか」である。

- (a) 「彼女は自分のコーチから個人的な推薦を得た」
- (b) 「彼女は意欲あふれる水泳選手対象の競技会で勝利を収めた」
- (c) 「彼女のダイビング技術がそのチームに印象を残した」
- (d) 「彼女は自分の高校で最も強い水泳選手だった」

第4段落第1、2文が根拠となる。その意味は、「サニーは夢を実現させる決意をし、とある競技会に参加した。この競技会に勝てば、海峡横断に向けたトレーニングを水泳のトップチームから受けることになっていた。出場した300人の中からサニーが選ばれた」である。これにより、(b)が正解とわかる。

4. (b) She wore a revealing piece of swimwear.

問題文は、「サニーは若い頃何をしたせいで、当時大胆だと思われていたのか」である。

- (a) 「彼女は薄手のウェットスーツを選んだ」
- (b) 「彼女は肌を露出させる水泳着をつけていた」
- (c) 「彼女は有名ブランドと契約を結んでいた」
- (d) 「彼女は家族の休暇を利用していた」

第5段落第3、4文が根拠となる。その意味は、「彼女は上下に分かれたツーピースの水着を好んでよく身につけていたので、当時の女性としては大胆だと思われていた。当時彼女は思い切って膝の素肌を見せるだけで、ふしだらな女という烙印を押されていたのだから、ヘソ出しをしてしまってはそう思われるのも言うまでもないことだったと彼女は幾度か述懐していた」である。これにより、(b)が正解とわかる。

5. (c) She was caught in a storm and lost sight of the crew.

問題文は、「サニーがドーヴァー海岸から出発して 2 度目の挑戦をしている間に何が起こったか」である。

- (a) 「彼女は疲労により途中で諦めた」
- (b) 「彼女はルートを外れてしまい失格となった」
- (c) 「彼女は嵐に見舞われ、仲間を見失った」
- (d) 「彼女は全区間を泳ぎきることに成功した」

第5段落第3文に、「その時、嵐が吹き荒び、チームの船はある地点で彼女の姿を完全に見失ってしまった」とあることから、(c)が正解とわかる。

6. (b) Swimming between Britain's mainland coast and islands

問題文は、「サニーが泳ぐ準備をするためになされた対策でないものはどれか」である。

- (b) の選択肢の意味は「ブリテン本島と周辺の島々の間で泳ぐこと」である。サニーの練習場所として本文中で明示されているのは、第1段落最終文での「ヴィクトリア水泳プールとレヴェンシュルム水泳プール」、第3段落第2文での「ウィンダミア湖」と「北ウェールズ沿岸域」、第4段落第3文での「南部沿岸」である。したがって、少なくとも本文中には「ブリテン本島と周辺の島々の間」で泳いだとする明確な根拠はなく、(b)を正解だと判断する。
- (a) 「タンパク質を豊富に含んだ高カロリーの食事を作ること」については、第6段落第4文の内容に一致する。その1文の意味は「水泳の準備期間中、高タンパクな食事をし、1週間で40個もの卵を食べた」である。
- (c) 「凍えるリスクを減らすため、肌を油脂で覆うこと」については、第6段落第3文の内容に一致する。その1文の意味は「いつも通り、低体温症のリスクを減らすため、彼女は頭から足まで油脂で覆わなければならなかった」である。
- (d) 「有名なトレーナーとたくさん練習すること」については、第4段落の内容に一致する。設問3で確認した通り、サニーは競技会で勝利しトップチームで練習する機会を得た。その練習は同段落第3文で「厳しい練習」 "rigorous training" と言われており、また第4、5文では「彼女のスコットランド人トレーナーのジャベズ・ウォルフは気難しい男であった。彼がサニーに向かって最初に言った言葉は『水が

冷たいと言うんなら、即刻家に帰ってくれてもいいからな』であった」と述べられており、トレーナーとともに厳しい練習を積んだと推察される。

7. (c) She decided to dedicate her time to the promotion of swimming.

問題文は、「マンチェスターに戻った後、サニーはしたことは何か」である。

- (a) 「彼女は自己ベストを更新しようとした」
- (b) 「彼女は全国大会で優位に立つために別のトレーナーを雇った」
- (c) 「彼女は自分の時間を水泳の普及に捧げることにした」
- (d) 「彼女は水泳よりも子育てのほうがいいと考えた」

第8段落第2文に、「彼女は、脚光を浴びる瞬間が長くは続かないことを受け入れ、<u>残りの人生を他者に教えることに捧げた</u>」とある。また何を教えるのかについては、本文全体からも自明ではあるが、続く第3文で「やがて夫のビルと結婚したが、ビルも水泳のインストラクターだった」という記述があるので、水泳を教えていたことが確定する。このことから、(c)が正解とわかる。

6

1. (e) So you think you are set on that brand. I assume (you have done all your research comparing the pros and cons, right)?

「それでは、そのブランドに決めたということですね。**長所と短所を比較し、十分に調べたはずですよね**」

空所直前にある assume 「~を想定する」は、直後に原則、 <assume that S V>の形か、 <assume O to do <>> の形が続くので、第一項は(イ)を選ぶ。第二項は、第一項(イ)の "have done" の目的語にあたる "all your research comparing"を選ぶ。文末に ? が見られることから、第三項は、文末に確認を行う意味の right がある(ア)を選ぶ。したがって (e) (イ)→(ア)→(ア)が正解。

2. **(e)** My mother says she is not aware (**of any artist, living or dead, who has earned as many**) awards and accolades as him.

「私の母は、**生死を問わず**、彼ほど**多くの**賞や栄誉**を獲得した芸術家を**知らないと言っている」確実に決めやすい第三項から考える。文末の as から、第三項は as を含んだ(ア)になることが考えられる。第三項が動詞で始まっているので、第二項は、主格の関係代名詞 who が最後に置かれている(ア)を選ぶ。空所直前にある aware は,直後に原則 <be aware of \sim の形か、 <be aware (that) SV> の形が続くので、第一項は(イ)を選ぶ。これにより、 living or dead>「生死を問わず」が挿入句として成立する。したがって (e) (イ) \rightarrow (ア) \rightarrow (ア)が正解。

3. (a) That was just too tough (of a task for the participants. Only a very small number of them produced work of) an acceptable level.

「それは**参加者にとって**あまりにも困難な**課題だった。ごく少数の者しか**,許容できる水準の**成果を出せなかった**」

まずは文末に着目し、an acceptable level につながるよう,第三項は,前置詞 of で終わる(ア)を選ぶ。第三項の頭にある of に続くよう,第二項で(イ)を選び, <a (very) small number of ~> 「(ごく) 少数の ~」という形にする。第一項は、第三項(ア)に含まれる them の指示対象を考え、複数形の名詞 participants を含む(ア)を選ぶ。<too tough of a task> は「あまりにも困難な課題」という表現。したがって (a)(ア) \rightarrow (ア) が正解。

4. (g) In recent years, it is getting (more common for organizations to recognize digital as opposed to physical) documents as official ones.

「近年、複数の機関が物理的な文書ではなく、デジタル文書を公式なものとして認めることがより一般 的になりつつある」

第一項は、空所直前の getting の補語となる形容詞が続くと考え、(イ)を選ぶ。(ア) だと it=common organizations となってしまい、不適切。第二項は、第一項(ア)の for organizations を意味上の主語とす

る,不定詞の(イ)を選ぶ。この不定詞句は,形式主語の it を受けている。第三項は, <as opposed to \sim 「~ではなく,~の代わりに」という表現になるよう,(ア)を選ぶ。したがって (g)(イ) \rightarrow (τ (τ) が正解。

5. (d) The soup might be ready, but wait. Let me have a taste and see (if it is. Ah, maybe it isn't. I'd say we need some more) salt and pepper.

「スープができたかもしれないけど、味見をして、**出来ているか**確認しますね。**ああ、まだかもしれない。もう少し**塩と胡椒**が必要です**」

第一項は、"if it is" 「それが(=スープが)できているかどうか」という、スープの状態を確認する表現だと考え、(イ)を選ぶ。(ア)の"what it might be"は「それが何であるか (何である可能性があるか)」という意となり、文意に合わない。第二項は、第一項の"it is"を受ける形である(イ)を選ぶ。第三項は、文末の"salt and pepper"に、他動詞 say よりも形容詞"some more"の方がつながりやすいと予測し、(イ)を選ぶ。したがって(d)(ア) \rightarrow (イ)が正解。

6. (c) Everyone in attendance was evidently startled when she (burst into tears, but it didn't take them long to be sympathetic with the genuine) expression of her feelings.

「彼女が**涙を流した**とき、出席者全員が驚いたのは明らかだった**が、彼女が心のままに**感情をほとばしらせていること**に共感するのに時間はかからなかった**」

第一項は、 <burst into tears> 「わっと泣き出す」で始まる(ア)を選ぶ。ここでの burst は過去形である。また時制だけでなく、他動詞の tear は「~を引き裂く」という意味であり、代名詞 them が指す内容も不明瞭であることから(イ)は不適切。第二項は、第一最後にある助動詞 didn't に続く動詞の原形から始まる(イ)を選ぶ。 <it takes ... 時間 to $do \sim$ で「…が~するのに時間がかかる」。 long を動詞として用いる場合は自動詞として用いるので(ア)は不適切。第三項は,第一項にある形式主語 it の内容を表す to 不定詞の内容から(ア)を選ぶ。 <be sympathetic with \sim 「~に共感する」。名詞句である"sympathy for \sim " を用いるのであれば、これを目的語とする動詞には have や feel を用いるので(イ)は不適切。したがって((c)(ア) \rightarrow (イ) \rightarrow (ア)が正解。

7. (c) In fact, the price of the item was not even (attractive, compared to what's offered every day at other sites, although my parents thought it) was such a great deal.

「実際、商品の価格は、**私の両親は**とてもお買い得だ**と思っていたが、他のサイトで毎日提供されているものと比べると魅力的**でもなかった」

第三項は、後ろに続く was の S となる it で終わる (r) と予想する。第二項は、第三項以下に動詞 was があるので接続詞 although で終わる (イ) を選び、第三項も (r) であることが確認できる。第一項は、第二項の先頭にある過去分詞形の offered がつながる (r) を選ぶ。 "what's offered" で「提供されるもの」という意味。 (r) (c) (r) (c) (r) (r) が正解。

8. (d) We've got to make something new and yet keep the cost to a minimum. Oh, I have (an idea. We could do a narrated video clip with photos from this year in the background. How) does that sound?

「何か新しいものを作らなければいけないが、コストも最小限に抑えなければならない。そうだ、考えがある。今年の写真を背景に入れたにナレーション入りのビデオクリップを作れるね。どう思う」第三項は、(イ)を選ぶ。 "How does that sound?" で「(その考えを) どう思う」という意味。自動詞 sound の補語にあたる形容詞を疑問詞にすると how であり、名詞の what で終わる(ア)は不適切。第二項は、(イ)を選ぶ。第三項の先頭にある名詞 year の前に冠詞や所有格の代名詞などがなく、 this が必要。第一項は、(ア)を選ぶ。 "do a video clip" 「ビデオクリップを作る」という意味。 "by which" から始まる関係詞節内の S である可算名詞の "narrated video clip" に冠詞などがなく、また節内の対応する V がなく (イ) は不適切。したがって (d) (ア) \rightarrow (イ) が正解。

講評

1 [語彙] (やや難) 例年通り、受験レベルを超えた語彙が並び、判断に迷う設問も含まれる。

2 [不要文排除] (標準) 旧センター試験大問 3A と同形式。前後の文脈をきちんと追っていくと明ら

かに不要な文を特定できる設定になっている。

3 [文中語句整序] (標準) 「サッカー選手のパフォーマンス向上のための指示」に関する英文。各パ

ーツの文法上のつながりを意識して、落ち着いて取り組むことで正解でき

る。

4 [長文総合] (標準) 「クレアチンの効用と害」に関する英文。空所補充問題は答えを絞り込み

やすく, 内容一致問題も特に判断に迷うところはない。

|5| [長文内容一致] (標準) 「水泳選手エセル・『サニー』・ラウリーの人生」に関する英文。内容は追い

やすく、概ね判断に迷わないが、本文中の解答根拠や選択肢に一部難しい

単語・表現が含まれる設問もあり、消去法が必要となる。

[6] [英文完成] (標準) 旧センター試験大問 2C と同形式。見慣れない表現を含む設問もあるが、丁

寧に前後から文構造を意識して文法知識を運用すれば正解できる。

昨年度後期と大問内容・形式は同様。大問 5 は昨年同様に分量が増加している。全体に取り組みやすく,高 得点も可能である。目標は 70%

メルマガ無料登録で全教科配信! 本解答速報の内容に関するお問合せは··· メビオ 🚾 0120-146-156 まで

医学部進学予備校

0120-146-156 https://www.mebio.co.jp/



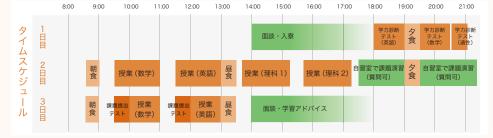
医学部専門予備校 **英進館メビオ**福岡校 https://www

3 03-3370-0410

55. 0120-192-215



2 泊 3 日無料体験 寮・授業・食堂を無料で体験



無料体験期間

3/16(日)~3/18(火) 3/23(日)~3/25(火)

詳細やお申込は



詳しくはこちら